

No. 533
2015年
12月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03)3851-6100 Fax (03)3851-6055
http://www.orsj.or.jp/

2016～2017年度役員等の選挙日程

- (1) 会長候補者の信任投票
- (2) 改選役員（理事，監事）の選挙
- (3) 代議員の選挙

以上3件とも，2016年2月に名誉会員，正会員による郵送投票の予定です．なお，(2)はOR誌による広報，(3)は信任投票になる場合もあります．また，改選数と候補者数が同数の場合，無投票になることがあります．

● 2016～2017年度 役員候補者ご推薦のお願い

役員規程に従って2016～2017年度の役員を選出を行います．つきましては，候補者のご推薦をお願いいたします．

- ・推薦者は，名誉会員または正会員5名以上とし，ご本人の同意を得たうえでご推薦ください．
- ・会務の分担ごとの選挙のため，下記推薦届の□に✓を入れてください．
- ・推薦届締切：2015年12月15日
- ・推薦届送り先：OR学会事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
TEL 03-3851-6100, FAX 03-3851-6055, E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
役員選挙管理委員会

..... 切 り 取 り 線

2015年 月 日

役員候補者（会長を除く）推薦届

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

2016～2017年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- | | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 副会長（1名） | <input type="checkbox"/> 庶務理事 | <input type="checkbox"/> 研究普及理事（普及） | <input type="checkbox"/> 編集理事（論文誌） | <input type="checkbox"/> 会計理事 |
| <input type="checkbox"/> 渉外理事 | <input type="checkbox"/> 広報理事 | <input type="checkbox"/> 無任所理事（本部所属） | <input type="checkbox"/> 無任所理事（支部所属） | <input type="checkbox"/> 監事 |

_____ 氏を推薦いたします．

推薦代表者： _____ (印) (所属： _____)

_____ (印) _____ (印)

_____ (印) _____ (印)

候補者略歴（100字程度）

上記の推薦に同意します．候補者 _____ (印) (所属： _____)

● 2016～2017年度 代議員 立候補および候補者ご推薦のお願い

代議員選挙規程に従って2016～2017年度の代議員の選出を行います。つきましては、立候補および候補者のご推薦をお願いいたします。

- ・代議員候補者は、名誉会員または正会員とします。
- ・推薦者は、名誉会員または正会員とし、ご本人の同意を得たうえで推薦してください。
- ・立候補および推薦届締切：2015年12月15日（メールにてお送りください。書式自由。）
- ・立候補および推薦届送信先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
代議員選挙管理委員会

● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞、業績賞、普及賞、実施賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

推薦締切日

1. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：

2016年1月31日

2. 学生論文賞：2016年3月31日

推薦状は、学会HP <http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html> からダウンロードしてご利用ください。

過去の受賞者一覧は学会HPに掲載しています。

〔研究賞〕

昭和43年（1968年）に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、2011年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。

授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。（副賞50万円／1名）

〔研究賞奨励賞〕

若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。

被推薦者は、原則として応募締め切り時に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方は、この年齢制限を超えていても構いません。

授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年4名程度を表彰する予定です。（副賞20万円／1名）

〔事例研究賞〕

ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

〔論文賞〕

2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて（非会員が含まれる場合も全員）を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。（副賞30万円／1件）

〔学生論文賞〕

学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

（表彰委員会）

● 2016年春季シンポジウム（第75回）

日 程：2016年3月16日（水）

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館藤原洋記念ホール

テーマ：「東京オリンピック・パラリンピック」

実行委員長：田村明久（慶應義塾大学）

シンポジウムHP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2016s/symposium.html>

プログラム：13:00～18:00

講演者

- ・河野一郎氏（東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副会長）
- ・伊藤哲朗氏（東京大学生産技術研究所客員教授、元警視総監）
- ・田口東氏（中央大学理工学部教授）

他調整中

事前振込み参加費：3/5（土）締切

正・賛助会員：3,000円

学生会員：1,000円

非会員：4,000円

*非会員の学生の事前振込みはありません。

*OR誌2月号綴込みの振替用紙をご利用ください。

当日は、アイウエオ順の受付になります。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

*欠席の場合、参加費の返金はできません。シンポジウム予稿集をお送りします。

正会員特典利用：3/5（土）締切

2016年度年会費納入済み個人正会員は、2016年春・秋シンポジウムのうち1回無料で参加できます。研究発表会にも参加の場合は、上記の振替用紙の「正会員無料特典利用」を○で囲んでください。シンポジウムのみ参加の場合は、OR学会事務局にメールでお申込みください。

当日受付参加費：

正・賛助会員：4,000円

学生会員：2,000円

非会員：5,000円

非会員の学生：2,000円

*学生の方は受付で学生証の提示をお願いします。2016年3月に卒業・修了する方も学生として参加できます。受付当日に学生証の提示ができない場合は、3月に卒業・修了した旨お伝えください。

協賛学会（依頼中）：正会員と参加費同額

- ・公益社団法人日本経営工学会（JIMA）
- ・社団法人日本品質管理学会（JSQC）
- ・日本信頼性学会（REAJ）
- ・研究・技術計画学会（JSSPRM）
- ・一般社団法人日本設備管理学会（SOPE-J）
- ・一般社団法人プロジェクトマネジメント学会

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2016年春季研究発表会

日 程：2016年3月17日（木）、18日（金）

場 所：慶應義塾大学（矢上キャンパス）

OR学会統一テーマ：「オリンピック・パラリンピックとOR」

発表会特別テーマ：「実学で切り拓くOR」

実行委員長：栗田 治（慶應義塾大学）

発表会HP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2016s/>

特別講演：

- ・前刀禎明氏（リアルメディア社長、元アップル日本法人代表）
- ・塩浦昭義氏（東京工業大学、OR学会研究賞受賞）

発表申込み：

2015年12月1日（火）～2016年1月7日（木）

学生優秀発表賞：本研究発表会では、学生による優れた発表を奨励するために、学生による研究発表のうち特に優れたものを学生優秀発表賞として表彰します。学生のみみなさまには奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては研究発表会HPをご覧ください

事前振込み参加費：3/5（土）締切

正・賛助会員：6,000円

学生会員：1,000円

非会員：8,000円

*非会員の学生の事前振込みはありません。

*OR誌2月号綴込みの振替用紙をご利用ください。

当日は、アイウエオ順の受付になります。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

*欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集をお送りします。

登壇料：非会員のみ（非会員学生を含む）参加費と別途2,000円/件（本学会の許可が必要）

当日受付参加費：

正・賛助会員：7,000円

学生会員：2,000円

非会員：10,000円

非会員の学生：2,000円

*学生の方は受付で学生証の提示をお願いします。2016年3月に卒業・修了する方も学生として参加できます。受付当日に学生証の提示ができない場合は、3月に卒業・修了した旨お伝えください。

賛助会員の方へ：

1口につき1名様が研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください。（事前の参加連絡は不要です。）ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りします。

懇親会：2016年3月17日（木）

懇親会費：事前振込み5,000円

*原則、事前振込みとなります。当日申込みについては、定員上お受けできない場合があります。お受けできる場合は、6,000円です。

協賛学会（依頼中）：正会員と参加費同額

- ・公益社団法人日本経営工学会（JIMA）
- ・社団法人日本品質管理学会（JSQC）

- ・日本信頼性学会 (REAJ)
- ・研究・技術計画学会 (JSSPRM)
- ・一般社団法人日本設備管理学会 (SOPE-J)
- ・一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2016年度研究部会新設および継続の申請について

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして、研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしております。研究部会の設置期間は、原則として2年以内ですが、理事会の承認が得られればさらに1年延長することも可能です。部会が発足しますと財政的な補助もいたします。研究テーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただけます。

申請の締切は**新設・継続ともに12月11日(金)**です。申請用紙は事務局までご請求ください。

今年度活動中の研究部会・グループは以下のとおりです。詳しくは学会WEBをご覧ください。

<http://www.orsj.or.jp/activity/sig.html>

特設研究部会

オリンピック、パラリンピックとOR

- 1 危機管理
- 2 エネルギー
- 3 スケジュールリング, ロジスティクス
- 4 施設・交通
- 5 人の動きの数理モデル, ビッグデータ

常設研究部会

- 1 待ち行列
- 2 数理計画 (RAMP)
- 3 評価のOR
- 4 意思決定法
- 5 サプライチェーン戦略

研究部会

- 1 大規模インフラストラクチャーのOR
- 2 ORにおけるゲーム理論
- 3 OR普及のためのモチベーション教育
- 4 安全・安心・強靱な社会とOR
- 5 確率モデルとその応用
- 6 公共的社会システムとOR
- 7 信頼性
- 8 ビッグデータとマーケティング分析
- 9 リーンマネジメントシステム
- 10 アグリサプライチェーンマネジメント
- 11 最適化の基盤とフロンティア

12	数理的発想とその実践
13	不確実性環境下の意思決定モデリング
研究グループ	
1	地域課題解決のOR

● 研究部会・グループ開催案内

〔不確実性環境下の意思決定モデリング〕

・第5回

日時：2015年12月12日(土) 14:00~17:00

場所：サムティフェイム新大阪4階4F-G (大阪市淀川区西中島6-5-3)

URL：<http://fame.hey.ne.jp/>

テーマと講師：

- (1) 「農家負担や環境負荷の低減を目指したアグリサプライチェーンマネジメント」
蓮池 隆 (早稲田大学)

農業人口の減少や高齢化に伴う日本の農業衰退を防ぐためにも、農家負担を軽減することが必要となる。一方で、農産物の作り過ぎによる無駄な廃棄も未だ多く、環境負荷を低減も両立させるため、本発表では、農家-小売-消費者までの一貫したサプライチェーンマネジメントを数理的に考察し、農業の持続可能性を探る。

- (2) 「大学業務に対する最適化手法の適用～理想と現実～」
小出 武 (甲南大学)

ORとは何か、ORはどう役立つのかをわかりやすく伝えるため、複数研究室への学生配属や定期試験監督の配置など、大学での計画業務に対する最適化手法の適用に関する研究を行ってきた。実際にORが「使える」ことをユーザーに示すためには、モデルの構築や手法の提案以外にも多くの時間を費やす必要がある。本発表でこれまでの活動内容を紹介することで、ORの実用化について聴講者の皆様と議論する契機とした。

懇親会：

- (1) 場所：居酒屋魚人 西中島店 (大阪市淀川区西中島3-13-11)
<http://r.gnavi.co.jp/kacy201/>
- (2) 時刻：研究会終了後、17:30の予定
- (3) 費用：6,000円程度

問合せ先：幹事 中西真悟 (大阪工業大学情報センター) E-mail: nakanisi@dim.oit.ac.jp

部会URL：<http://www.oit.ac.jp/or/>

〔待ち行列〕

・第258回

日 時：2015年12月19日(土) 14:00~17:00

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西8号館
(W) 809号室

テーマと講師：

- (1) 「Mathematical analysis of diffusion approximation of GI/G/1 queue」
本多泰理 (NTTネットワーク基盤研究所)
- (2) 「レベル依存するM/G/1型マルコフ連鎖の特別なクラスに対する新解法」
滝根哲哉 (大阪大学)

問合せ先：神奈川工科大学 井家 敦

E-mail: inoie@nw.kanagawa-it.ac.jp

部会 URL：http://www.orsj.or.jp/queue/

〔評価のOR〕

・第67回

日 時：2015年12月12日(土) 13:30~15:30

場 所：東京理科大学森戸記念館

http://www.tus.ac.jp/facility/morito/

テーマと講師：

- (1) “Impact of the Local Public Hospital Reform on the efficiency of medium-sized hospitals in Japan: an improved slacks-based measure DEA approach”
Xing Zhang (政策研究大学院大学)
- (2) “Sensitivity analysis of dynamic slacks-based measure for change of uniformly distributed weights to term”
Kitamori Takuya and Sekitani Kazuyuki (静岡大学)

問合せ先：廣津信義 (順天堂大学)

Tel: 0476-98-1001 (ex.352)

E-mail: nhirotsu@juntendo.ac.jp

*参加費無料・事前申込は不要です。初めての方も気軽に参加ください。

〔意思決定法〕

・第34回

日 時：2015年12月22日(火) 16:00~18:00

場 所：名城大学名駅サテライトMSAT会議室

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8

KDX名古屋駅前ビル13階

テーマと講師：

- (1) 「投票理論とAHP」
水野隆文 (名城大学)
- (2) 「小売業におけるオペレーションズ・マネジメント」
三輪冠奈 (名古屋学院大学)

問合せ先：杉浦 伸 (名城大学)

Tel: 0574-69-0100

E-mail: shinsu@meijo-u.ac.jp

*終了後、懇親会を行います。

・第35回(学生大会)開催と発表募集のご案内

日 時：2016年1月26日(火) 16:00~18:00

場 所：日本大学桜門会館303会議室

〒102-0076 東京都千代田区五番町2-6

*学生の発表講演者を募集します。

問合せ先：西澤一友 (日本大学)

Tel: 047-474-2664

E-mail: nishizawa.kazutomo@nihon-u.ac.jp

*終了後、懇親会を行います。

● 公募案内

(詳細は、各機関WEB、および、OR学会WEB「教員公募案内」をご覧ください。)

・情報・システム研究機構国立情報学研究所 研究教育職員(事業系)

参照 URL：http://www.nii.ac.jp/about/recruit/researcher1008/

公募職名・人員：准教授または助教あわせて若干名
(※教授としての採用を考慮する場合があります。)

採用時期：平成28年4月1日以降のなるべく早い時期

任期：任期は5年間

勤務条件等：情報・システム研究機構職員就業規則等が適用されます。給与については、原則として、情報・システム研究機構年俸制適用職員給与規程等によります。

研究開発分野：下記のトピックに適合する研究開発または構築・運用に従事してきたことが望ましいが、それに資する経験などがあればよい。

1. サイバーセキュリティ分野
2. オープンサイエンスの展開を支える学術情報基盤分野

応募資格：博士の学位を有することが望ましいが、優

れた実務実績がある場合はこの限りではない。

応募書類：1. 履歴書，2. 研究開発実績，3. 推薦書／照会先，4. 就任後の抱負，5. その他，参考になる書類（職域における活動状況・研究業績リスト・学会における活動状況・社会における活動状況）

応募期限：平成27年12月28日(月)【必着】

選考方法：書類審査および面接（面接は，書類審査合格者を対象とし，これに係る旅費，宿泊費等は応募者の負担とします。面接は，1月下旬から2月上旬に行われる予定であり，準備等に留意ください。）

採否（内定）通知：平成28年3月上旬頃までに本人あてに採否（内定）を通知します。

問合せ先：

1. 応募書類，身分等について
情報・システム研究機構国立情報学研究所総務部
総務課人事チーム
電話：03-4212-2025～2026, FAX: 03-4212-2035
E-mail: koubo@nii.ac.jp
2. 業務・研究内容について
情報・システム研究機構国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系・教授 佐藤一郎
電話：03-4212-2546 E-mail: koubo@nii.ac.jp

応募書類の提出先：

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2
「情報・システム研究機構国立情報学研究所長」宛

● 新入会員（2015年10月理事会承認分）

—正会員—

山村 清隆	中央大学
守泉 誠	有限責任監査法人トーマツ〔九州支部〕
山里 徹	神戸大学〔関西支部〕
松井 建二	(株)日立製作所
笠原 孝保	(株)小松製作所〔中部支部〕
増田 州作	

—学生会員—

菅原 将利	福島大学〔東北支部〕
朱 琳	北海道大学〔北海道支部〕
王 貞	北海道大学〔北海道支部〕
孫 文文	北海道大学〔北海道支部〕
馬 嘉辛	北海道大学〔北海道支部〕
高田 陽介	名古屋大学
有木 正	九州工業大学〔九州支部〕
唐 瑩	北海道大学〔北海道支部〕
江本 匠	慶應義塾大学
趙 宇	長崎大学〔九州支部〕
濱 功樹	京都大学〔関西支部〕
清藤 駿成	東北大学〔東北支部〕
関 直哉	東北大学〔東北支部〕
西口 真央	大阪府立大学〔関西支部〕
山下 祐欣	東北大学〔東北支部〕

* 支部表記のない方は本部所属です。

2015年度第2回ORセミナー

『技術者に有用なゲーム理論の基礎—経営戦略への応用』

セミナーの概要： 昨年のORセミナー「技術者のためのゲーム理論の基礎」は、大変なご好評をいただきました。前回のアンケートで東京以外の開催を希望する声がありましたので、今回は第2弾として、経営戦略に焦点を当てたゲーム理論のセミナーを関西で開催します。

昨年度のノーベル経済学賞を受賞したJean Tiroleが切り開いた産業組織論 (Industrial Organization) と呼ばれる分野は、特許・研究開発競争・投資競争・価格競争など企業の競争をゲーム理論のモデルを用いて分析し、新しい経営戦略論に応用され注目されています。

これらの理論の骨子は、簡単な数理モデルで表されるためOR実務家やエンジニアには学びやすく、マーケティング、サプライチェーン、財の取引などのシステム構築に対してもよいアイデアを提供するため、興味も持ちやすいものです。しかし日本の多くの理・工学部には、これらの講義はほとんどなく勉強のきっかけがつかめないので現状です。

本セミナーでは、簡単な1次関数や2次関数のモデル等でこれらの基礎を学び、さらにこのモデル分析の結果をビジネスに活用する考え方について学びます。

日時：2015年12月5日（土）9：50～17：00（9：15開場）

会場：大阪大学中之島センター 講義室507（大阪市北区中之島1-2-10）

<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/index.php>

主催：OR学会関西支部、「ORにおけるゲーム理論」研究部会

コーディネーター：渡辺隆裕（首都大学東京） 連絡先：hp2@nabenavi.net

プログラム：

9：50～ 9：55 開会挨拶（OR学会関西支部）

9：55～10：00 セミナーの概要（渡辺）

10：00～11：30, 12：30～13：00（2時間） 渡辺隆裕（首都大学東京）「初歩から学ぶクールノー競争とベルトラン競争」

まず、ゲーム理論の経営戦略への位置づけを簡単に述べ、次に簡単な線形モデルのクールノー競争とベルトラン競争のモデルを学びます。さらにコストダウンの効果や市場拡大の効果にこれらのモデルを応用し、理解を深めます。

13：15～15：15（2時間） 三道弘明（大阪大学）「ゲーム理論で解く2社間の競合戦略（価格、広告、品揃えなど）」
経営戦略への応用が大きいホテリングモデルを、簡単な線形モデルで学び、価格競争・製品の多様化戦略・参入戦略などへの応用を知る。具体的には、価格競争が起こる理由、品揃えに大きな差が出る大手スーパーと地元スーパーの戦い、広告（あるいはチラシ）と価格の戦略、通常の店舗小売りの市場にネット通販が参入して影響などを例にする。

15：25～16：25（1時間） 松林伸生（慶応義塾大学）「ビジネスへのゲーム理論の活用」

ゲーム理論によるモデル分析の結果を実際のビジネスに活用する上での考え方、注意すべき点について、例を用いながら議論する。またマーケティング、ITビジネス、サプライチェーンなどの分野における意思決定の際にゲーム理論が与える示唆についても可能な範囲で触れる。

16：25～16：45（20分） 質疑応答とまとめ（渡辺）

参加費（テキスト代込み）：正・賛助会員（協賛学会員を含む）5,000円、学生会員1,000円、学生非会員1,500円、非会員20,000円

セミナー参加特典：個人非会員（賛助会員含む）は入会金無料で入会でき、2015-16年度の年会費は免除されます。

申込先：OR学会事務局（E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp）お名前、ご所属先、正会員／賛助会員／協賛学会員／学生会員／学生非会員／非会員の別、お支払い予定日を記載してメールにてお申込みください。セミナー特典利用ご希望の場合、ご所属先宛の請求書が必要な場合、その旨をお書きください。

申込締切：2015年11月25日（水）ただし定員になり次第、締め切ります。

振込先：みずほ銀行根津支店（店番号235）普通1530801

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

協賛学会：日本経営工学会（JIMA）、日本品質管理学会（JSQC）、日本信頼性学会（REAJ）、研究・技術計画学会（JSSPRM）、日本設備管理学会（SOPE-J）、プロジェクトマネジメント学会（SPM）

2016年度年会費納入のお願い

2016年度年会費の請求書を2015年11月に発送いたしました。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名＋個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

年会費の口座振替（正会員）

年会費自動振替の方は**2016年1月20日**に「2016年度年会費」が引き落としとなります。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。

学生会員から正会員への変更

学生会員はご卒業やご就職により、2015年4月から社会人になられた方も、2016年2月末までは学生会員扱いです。

2016年度（2016年3月～2017年2月末）より正会員となります。正会員年会費14,400円の請求書を発送いたしました。

ご卒業やご就職による「住所・所属先・OR誌郵送先の変更」や「退会希望」については必ず事務局にご連絡ください。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013、2014年度に引き続き、2015、2016年度も「学生会員年会費無料化キャンペーン」を実施中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員のの方は、2015年度・2016年度の学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。

2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

3) 6月に「学生証PDF送付依頼」のメールを送りました。返信をよろしく願っています。

年会費専用振込み口座

年会費（不課税）：正会員14,400円、
学生会員5,000円、
シニア会員7,200円

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

ゆうちょ銀行：東京00190-6-79492

みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1124744

*手数料は払込人負担でお願いいたします。

*お名前はフルネームでお書きください。

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5

サン・チカビル7F

TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先等の変更、退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。

学会事務局年末年始休業のお知らせ

2015年12月29日(火)～2016年1月4日(月)